

事業番号	- 3	事業名	地域拠点での健康づくり事業			
所管	健康福祉	局	健康	部	健康増進	課
【検討委員の主な意見等】						
<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的の達成状況を把握するためには、指標の持ち方、効果測定の方法が違うのではないかと。 ・ 新健康さかい 21 の区域別行動計画において、スーパーとの連携、健康フェスティバルの開催等の記載がある。当該事業と各区の取組みが重複していることはないかと。 ・ 働き盛りにおけるアルコールによる肝炎の発生確率、肝臓がんや肺がんの死亡確率などのデータがあれば事業の必要性がより分かったのだが。 ・ 働き盛りの方であれば、社会保険に加入していて健康相談や検診も受けられているので事業が重複する。むしろ、健康相談等を受ける機会の少ない方に丁寧に対応することの方が、「地域拠点での健康づくり」になるのではないかと。 						
【評価区分】 「主な具体的強化策」、「主な具体的改善策」は市民審査員からのご意見です。					審査員	検討委員
市で実施(現行どおり)					0	0
市で実施(強化・拡充)					1	0
的 強 化 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施するにあたっての場所、日時、内容など、事前のPRをもっとしてほしい。これまで知らなかったという市民が多いと思う。 					
市で実施(要改善)					3	0
の 改 善 策	民間への委託を進める				(0)	(0)
	市民との協働を推進する				(1)	(0)
	市が直接実施するのではなく、補助金等を支出して、他の事業主体(担い手)で実施する				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
事 業 実 施 の 改 善 策	事業の実施内容を見直す				(2)	(0)
	他の事業との統合・再編を検討する				(0)	(0)
	事業規模を見直す(サービスの水準や対象者等)				(0)	(0)
	市以外からの財源の確保を図る				(0)	(0)
	サービス受給者の自己負担を見直す				(0)	(0)
	PRを強化して、事業の周知を図る				(0)	(0)
	その他				(0)	(0)
主 な 具 体 的 改 善 策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民に協力を求めて事業の実施回数を多くすれば、事業の成果が正確に把握できると思う。 					
実施主体の見直し					3	0
選 択 の 理 由	民間の方が効果的・効率的にできる				(2)	(0)
	国や府で統一的に実施する方がよい				(0)	(0)
	他の自治体と広域連携で進めるほうが効果的・効率的にできる				(0)	(0)
	その他				(1)	(0)
事業は不要					10	5
選 択 の 理 由	行政で行う役割は終了している(事業開始当初の目的は既に達成されている)				(1)	(0)
	時代の変化に伴う課題やニーズ(需要)を反映していない				(0)	(0)
	事業の目的を達成するには、別の手段を考える方がよい				(5)	(4)
	サービス受給者の自助努力に任せるべき(税金を投入する必要はない)				(1)	(0)
	効果がない(低い)				(3)	(0)
	その他				(0)	(0)

各評価の内訳人数は、2つ以上の選択のあるものについてはカウントしていない。